

報告日 令和7年1月17日
報告回数 1日目

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	野洲市			代表者名	櫻本 直樹
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	情報システム課	連絡先電話番号	077-587-6045
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	北林 龍	連絡先E-mail	
住所	520-2395 滋賀県野洲市2100-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署			連絡先E-mail	
担当者氏名	連絡先電話番号			連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名（予定）	DX推進の方向性確認事業		
概要	DX推進のロードマップを作成し、その取組の一つとしてDX人材の育成にも取り組みたいと考えている。その中で、市が直面するものが地方公共団体情報システムの標準化と将来的な職員の減少と考えることから、人材育成には力を入れたいが、その根拠づけと目標値の設定についてアドバイスがほしい。				
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） その他				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年1月17日	事前打合せ(実地)	13時00分	16時30分	10
				活動時間（分）	200
2-2. 派遣場所	会場名	野洲市役所		最寄駅	JR琵琶湖線 野洲駅
	所在地	滋賀県野洲市小篠原2100-1		最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高村 弘史
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	社会的な課題や法的な仕組みを説明いただき、そのうえで本市が課題と考えている内容について、総務省が作成している計画やガイドライン、他自治体の取組事例を参考に分かりやすくアドバイスをいただいた。特にガイドラインなどについて具体的に説明をいただいたことで、より理解が進んだと思う。
アドバイザーへの要望事項	

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	2人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	2			

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DX推進のロードマップを作成し、その取組の一つとしてDX人材の育成にも取り組みたいと考えている。その中で、市が直面するものが地方公共団体情報システムの標準化と将来的な職員の減少と考えることから、人材育成には力を入れたいが、その根拠づけと目標値の設定についてアドバイスがほしい。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	明確な課題を持って人材育成に取り組むことで、今後控える地方公共団体情報システムの標準化に各職員が対応できる力をつけること、人口減少に対応するため各分野での地域情報化が円滑に進められる力をつけることにより、市民がデジタル技術の恩恵を受けられるようにしたい。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	ガイドライン、事例等を踏まえながら、人材育成の必要性や人材育成計画の考え方、研修の進め方等を助言いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	人材育成の考え方等は、ガイドラインでも示されており、十分に理解し進めていくことで、方向性のズレはないと感じた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 事前打合せのため、成果物はなし。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	事前打ち合わせのため、特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打合せのためなし。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
4-4. 事業の最終的な目指す姿	明確な課題を持って人材育成に取り組むことで、今後控える地方公共団体情報システムの標準化に各職員が対応できる力をつけること、人口減少に対応するため各分野での地域情報化が円滑に進められる力をつけることにより、市民がデジタル技術の恩恵を受けられるようにしたい。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

